

2022年度 介護福祉士ファーストステップ研修(第6期)

開催要項

主催：(公社)日本介護福祉士会 (一社)熊本県介護福祉士会

1)研修目的

この研修は、H18年度厚生労働省老健局補助事業として、全国社会福祉協議会で実施された【介護サービス従事者研修体系の在り方に関する研究会(委員長:堀田力氏)】の報告書に位置づけられた事業であり、『小規模チームのリーダー』『初任者等の指導係』を養成する研修とされています。また、H29年度に厚生労働省社会保障審議会福祉部会・福祉人材確保専門委員会(委員長:田中滋氏)によりまとめられた『介護人材に求められる機能の明確化とキャリアパスに向けて(H29・10・4)』報告書別紙参照 中においても、介護職チームの「リーダー的役割は介護福祉士」と明確化され、それに伴う養成カリキュラムも改正され、組織運営管理、リーダーシップ・フォローシップ等の科目が充実することとなり、より一層の高い専門性やマネジメントスキルが介護福祉士に求められることとなりました。さらに、2019年10月に導入された特定処遇改善において、「経験と技能を有する」「リーダー的役割を担う」という要件の文言に値する人材を養成する機会ともなります。

職能団体としては、介護福祉士基本研修(旧介護福祉士初任者研修) ⇒ 介護福祉士ファーストステップ研修 ⇒ 認定介護福祉士養成研修(現在全国で55名誕生)という流れを、介護福祉士の生涯研修体系・キャリア形成の主軸としており、現場における実践力の高い介護福祉士を養成することを本研修の目的とします。

2)研修の特徴

この研修最大の特徴は、各領域で高名且つ活躍されている講師陣を県内外から招聘し、幅広い視点で学ぶ機会を得ることが出来ます。また、介護に関する直接的な知識のみならず、地域包括ケアシステムの深化に向けて求められる「これからの介護福祉士」として必要なマネジメントスキルを身につけるべくカリキュラム構成となっております。

3)研修内容

112時間通信 + 120時間講義 = 全232時間(約8ヶ月間)

個別ケア領域	88時間	} 座学15日間+事前事後レポート(通信)
チームケア・連携領域	48時間	
運営管理基礎領域	96時間	

4) 研修期間

2022年4月～12月（詳細日程は別添）月に1～2日程度の講義となります

- ・ 講義の欠席、遅刻、早退は原則認められません
- ・ ただし、**特段の事情**により欠席した場合は、欠席した科目についての次期開催時の振り替えまたは他県による受講が可能です（個別でご相談に応じます）

※ **特段の事情**・・・突発的な本人の事故や感染症の罹患、または身内の病気・事故や冠婚葬祭、交通機関がマヒする程の天災などのやむ得ない事情

5) 受講定員 30名（開講最低人数10名 これを下回った場合開講しない）

6) 受講対象者

- ・ 介護福祉士であること（取得後2年以上経過していること）
- ・ 資格取得後、介護福祉士会主催の「**介護福祉士基本(旧初任者)研修**」を修了していること
- ・ 介護福祉士基本研修未修了者であって、2022年開催の介護福祉士基本研修を受講する場合は、「みなし修了者」とすることが出来る
- ・ 今後、小規模チームのリーダーや経験の浅い職員の指導係等を目指す者（または現に担っている者）
- ・ 自らの自己研鑽に積極的であり、向上心を持っている者

7) 受講料

介護福祉士会 会員

75,000円(講義 5,000円×15日分) + 登録・修了評価査読料 5,000円 **合計80,000円**

非会員

112,500円(講義7,500円×15日分) + 登録料・修了評価査読 5,000円 **合計 117,500円**

8) お支払い方法: お申し込みの際、いずれかの方法を選択してください。

- ・ 一括払い 受講前に全額お支払い
- ・ 分割① 受講前に 会員:35,000円 非会員:50,000円 を支払い、
2022年7月末までに残額(会員 45,000円 非会員 67,500円)を清算
- ・ 分割② 領域に分けての支払い(登録・修了評価査読料 5,000円は第1領域に合算)

	第1領域	第2領域	第3領域	合計
	個別ケア	チームケア・連携	運営管理基礎	
会員	35,000円	15,000円	30,000円	80,000円
非会員	50,000円	22,500円	45,000円	117,500円

※ 第1領域のみ受講前までに支払い、それ以降は領域ごとの支払い期限を設定します。

※ キャンセルなどによる受講料の返金はいたしませんので、ご了承ください。

9) 修了登録について

- ・ 全15回の講義受講、及び各科目の事前・事後レポートの提出が修了要件です
- ・ レポートはA～Cの評価を担当講師が行います。C評価は再提出となります
- ・ 修了者には(公社)日本介護福祉士会より修了証書が授与されます

10) 申し込み方法・受講決定について

- ・ 別添の申込用紙にて**1次募集:令和4年4月10日まで**
- ・ 申込書の内容等を精査した上で、受講決定通知書を送付いたします
- ・ 受講決定通知書に振込先を記載しておりますので、選択いただいた支払い方法によるお振込みをお願いいたします(指定期日までのお振込みが無かった場合決定を取り消す場合もございます。あらかじめご了承ください)
- ・ 定員に達した場合はお断りすることもあるため、お早目にお申込みください。

11) 会場 熊本市流通情報会館 5階 502 研修室(変更になる場合もあり・無料駐車場有)

アクセス:http://www.jyohokaikan.com/traffic_access.html

※マスク着用をお願い致します

12) その他

- ・ 感染症の拡大状況によってはオンラインに切り替える場合もあります
- ・ 領域ごとに複数シーズン(目安3年)をまたいで受講することも可能です。ご希望の方は事前にご相談下さい
- ・ 本研修を受講するにあたり、介護福祉士会へご入会される方は、会員扱いとなりますので事前にお申し出下さい
- ・ お支払いいただいた受講料は原則返金いたしませんのでご了承下さい
- ・ 講師または会場の都合により、スケジュールが変更になる場合もあります
- ・ やむを得ない事情により、講師または会場が変更になる場合もあります
- ・ 個人情報の取り扱いについては、本研修実施を目的として使用し、厳密に扱うこととお約束いたします

お問い合わせ・お申し込み・・・ 一般社団法人 熊本県介護福祉士会 事務局

電話 096-384-7125(平日 9時～16時対応)

FAX 096-297-8115

Mail info@kumamoto-kaigo.jp

講師予定者一覧

氏名(敬称略)	所属・主な活動など	担当科目
佐々木 炎	特定非営利活動法人ホットスペース中原代表(神奈川県)。東京基督教大学等で教鞭を振り、自身も介護支援専門員であり、中原キリスト協会の牧師でもある。著書:『人は命だけでは生きられない』『福祉介護におけるスピリチュアルケア』等	ケア場面での気づきと助言 ①②
川原 秀夫	全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会元代表、熊本県地域密着型サービス連絡会代表世話人等、特定非営利活動法人コレクティブ理事長	家族や地域の支援力の活用と強化
松永 佳子	小規模多機能型居宅介護事業所コムーネ黒髪所長、熊本県認知症介護指導者	コミュニケーション技術の応用的な展開②
藤井 泰彰	(有)テイクケア・エフ代表取締役、熊本県特定施設入居者生活介護事業者連絡協議会会長、介護支援専門員	チームのまとめ役としてのリーダーシップ
土屋 政伸	地域密着型介護老人福祉施設ヒューマンケアこしの杜施設長、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員	問題解決のための思考法
元田 真一	株式会社シンパクト代表取締役ケアサポートメロン所長、作業療法士、介護支援専門員	コミュニケーション技術の応用的な展開①
紫藤 千子	紫藤社会福祉士事務所代表、社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員・精神保健福祉士	職種間連携の実践的展開
早川 雪子	ブラッシュアッププロジェクト ARTS&SCIENCE 代表、株式会社ライフジャパン企画事業部アロマセラピー部門 General Manager、公益社団法人日本アロマ環境協会総合資格認定校校長、高校・専門学校非常勤講師、高齢者施設・歯科クリニック・障害者施設向け企業研修、看護師	介護職の健康・ストレスの管理
白仁田 敏史	グループホーム・小規模多機能あんのん代表取締役 日本認知症グループホーム協会 長崎県支部長	自職場の分析
松永 佳子	小規模多機能型居宅介護事業所コムーネ黒髪所長、熊本県認知症介護指導者	観察・記録の的確性とチームケアへの展開
野島 謙一郎	九州中央リハビリテーション学院介護福祉学科学科長・国際介護学科学科長、熊本県介護福祉士会理事	介護職の倫理の実践的理解と展開
石本 淳也	社会福祉法人リデルライトホーム施設長 介護福祉士養成学校非常勤講師 等 (公社)日本介護福祉士会 相談役 (一社)熊本県介護福祉士会 会長	利用者の全人性・尊厳の実践的理解と展開、セーフティマネジメント、総合学習

※講師の都合でやむを得ず変更になる場合がございます